

常陽森のボランティア 活動記録

記録者(日熊幸男)

活動名	H25年度 非定例活動	年日時	H25年11月 17日(日) 8:00~15:00
場所	茨城町小幡フィールド	天候	晴れ
参加者	会員 9名、オブザーバー 0名 他31名 計40名		
参加者名	児童養護施設「樹(たちき)学園」 合計20名 児童 12名、先生 4名、理事長、事務長、施設長他(石原様) 4名 きのこの会: 合計9人 粉川様2名(子供1大人1)、白石様4名(大人2、子供2)、宮澤様3名(大人2、子供1) 竹工作ボランティア+茨城大学生 合計2名 常陽森のボランティア 会員 7名 奥さん方 2名 合計9名		
内容	<p>1. 朝の準備</p> <p>8時より収穫祭の準備開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>朝に準備も手慣れたものである</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>火起こしも手際よく</p> </div> </div> <p>2. 竹とうろう作り</p> <p>11/3若宮フィールド、11/16小幡フィールドで竹とうろうの準備をおこない、本番の臨んだので思ったより早く竹とうろうを作ることが出来た。子供達はくぎ打ちとか和紙を張りスプレーでちょっと早いクリスマスの絵柄を描いて楽しんだ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">子供達は大人の人に手伝ってもらいながら作り上げた</p>		



完成したヨ！



かえでの葉を模様にしてスプレー



きのこの会の大人達も夢中で

3. きのこ収穫

今年はきのこが昨年より少なかったが、それでも十分すぎるほど収穫でききのこ汁、きのこご飯に入れて秋の味を味わった。またきのこの会の会員にはきのこを持って帰ってもらった。

今年は昨年出なかつたくりたけが出ていた。残念ながら舞茸は出なかつた。来年を期待。

・今年は事前に茨城町役場できのこの放射能検査を実施した。結果はOKであった。



きのこを採る前に記念撮影



皆できのこ採り



いっぱい採れたね



しいたけの収穫



なめことひらたけの収穫

4. 昼ごはん

今回のメニューは①きのこご飯(ご飯は釜で3升炊いた)、②きのこ汁、③竹パン(毎年恒例)、④焼き芋(今年若宮フィールドで採れたもの)、⑤しいたけ焼き採れたばかりのしいたけを焼いて食べる、⑥さつまいものスイーツ(揚げて砂糖を付けて食べる) 豪華なメニューであったがほぼ完食。特に子供達が良く食べた。



採ったばかりのしいたけを焼いて食べる。うまい！！



きのこご飯ときのこと汁



大鍋2つあったきのこ汁のなくなってしまった。



たのしい竹パン作り。パン生地を竹に巻きつけて

火で焼いて食べる。おいしい—

5. 来年のホダ木用の木を倒す

来年2月に予定しているきのこの植菌用にアメリカ楓を今年も1本倒させてもらった。



青柳さんと桜井さんでいつものように倒した

6. その他

作った竹とうろろを前にして集合写真



子供達は自分で作った竹とうろうと一緒に記念撮影

振り返り	事前準備に時間がかかったが、楽しい収穫祭であった。
備考	